

# 養老町洪水ハザードマップ (養老町洪水避難地図)

保存版



※写真は本養老町河川洪水事務所提供(昭和34年8月及び9月頃)

この地図は、養老町内を流れる主要河川が大雨によって増水し、堤防が決壊した場合の洪水予想結果に基づいて、住民の皆様の避難に役立つように、洪水の範囲とその深さ、ならびに避難場所などを示したものです。

洪水が発生する恐れがある時は、町から避難勧告や避難指示が出されますので、この地図を持ってすみやかに避難してください。また、大雨の時は、雨の降り方や家のまわりの浸水状況に注意し、危険を感じたら早めの避難を心がけましょう。

いざというときに備えて、あなたの家から避難場所までの経路や、家族の連絡先などを書き込んで、見やすい場所に保管しましょう。

平成34年3月 養老町長

洪水ハザードマップについてのお問い合わせ先

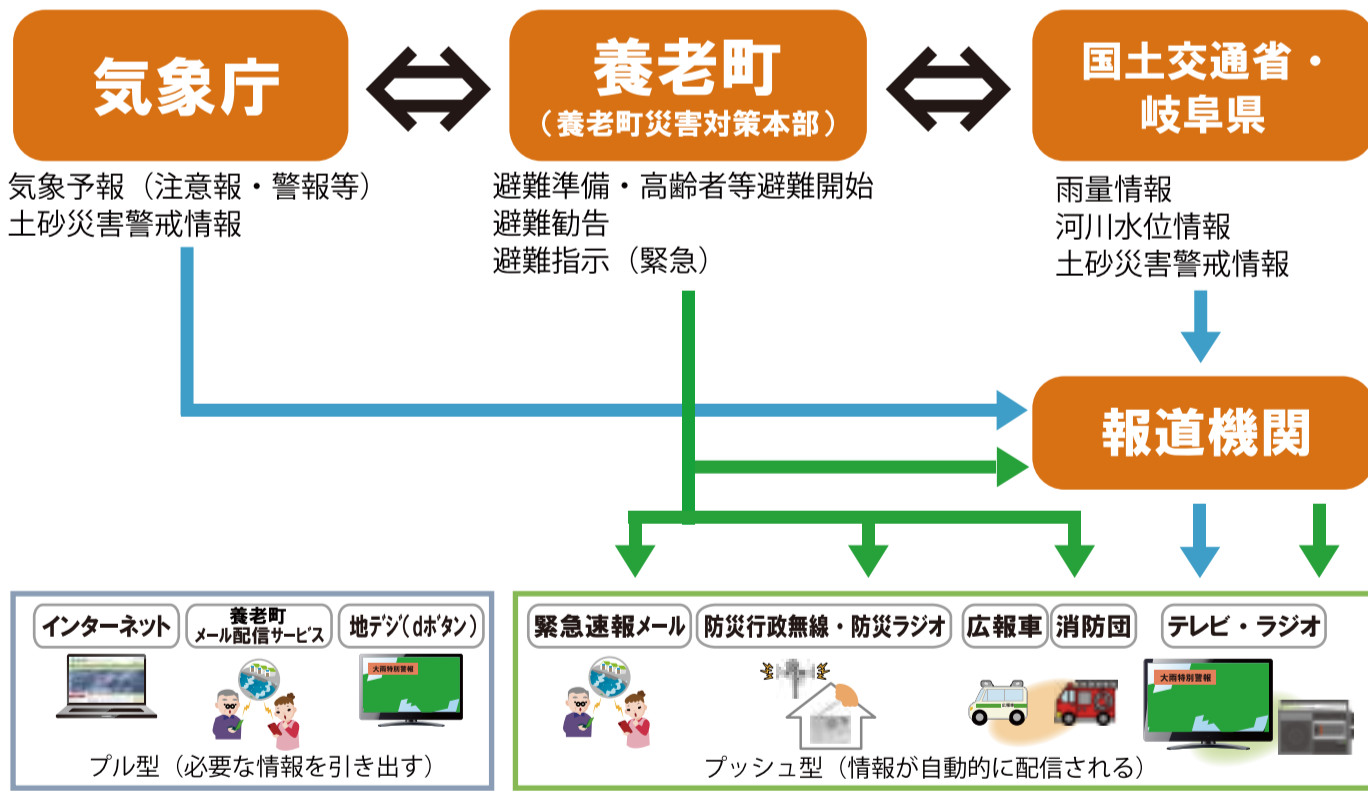
**養老町役場 総務課・建設課**  
〒503-1392 岐阜県養老郡養老町高田798番地  
TEL (0584)-32-1100(代表)  
FAX (0584)-32-2686

## 避難をする前に (災害に関する情報伝達)

洪水予報や避難勧告等、どのような手段・方法で伝えるのかを知っておきましょう。

### 災害に関する情報の伝達手段・経路

町では、災害発生のおそれがあるときや、災害の発生が確実なときには災害対策本部等を設置し、対応します。また、災害の危険が高まり、避難が必要となる場合には、避難情報を発表します。



## 住民のみなさん

### 収集できる情報について

収集できる情報	収集方法
気象情報	テレビ、ラジオ 緊急速報メール (NTT ドコモ、KDDI (au)、ソフトバンク、ワイモバイル) 気象庁 HP (http://www.jma.go.jp/jp/warn/f_1234100.html) 岐阜県総合防災ポータル (https://www.pref.gifu.lg.jp/bousai/) など
河川水位情報	緊急速報メール (NTT ドコモ、KDDI (au)、ソフトバンク、ワイモバイル) 国土交通省 川の防災情報 (http://www.river.go.jp/kawabou/ipTopGaikyo.do) 岐阜県総合防災ポータル (https://www.pref.gifu.lg.jp/bousai/) など
避難準備・高齢者等避難開始、避難勧告、避難指示 (緊急)、避難所の開設状況	防災行政無線、CATV、広報車 消防団、自主防災組織等による伝令 「養老町安心・安全メール」及び「あんしん・防災ねっと」 など

## 平常時 (普段) の心構え (避難の心得・被害抑制)

水害時に備え、避難する際に注意すべき点や被害を抑えるための対策を考えておきましょう。

### 避難の心得

- 非常持出品を準備しておきましょう**  
避難所の備品には限りがありますので、自らが十分な準備をすと安心です。両手の空くりュックサックに非常持出品を準備しておきましょう。  
▶ 非常持出品・備蓄品の事前準備
- 避難先・避難ルート・避難方法を確認しましょう**  
浸水に対して安全な避難先とルートや平時から家族や地域で確認しておきましょう。また、自家用車での避難は、緊急車両の通行を妨げるとともに、交通渋滞に巻き込まれる可能性もありますので、やめましょう。  
▶ 我が家のオリジナルマップ ▶ 我が家の防災メモ
- 早めの避難を心がけましょう**  
浸水してからの自宅外避難は危険です。降雨や河川水位などの情報をもとに、身の危険を感じたら避難勧告を待たずに自主的に避難を開始してください。  
▶ 気象情報・河川水位情報 ▶ 避難勧告等の発表について
- ご近所に声をかけましょう**  
単独での避難は、思わぬ事態にあつたときに危険です。避難する前に隣近所に声をかけ、集団での避難を心がけましょう。

### 5. やむなく浸水の中を歩かなければいけない時の注意

洪水氾濫は、勢いが強く水深が膝程度と大人でも歩くのが困難です。緊急避難として、高い堅牢な建物にとどまることも選択肢の一つです。

洪水の水は、茶色く濁っており、水路と道路の境や、ふたが開いているマンホールの穴は、見えません。

### 6. 避難所での注意

水害時に開設される避難所では、不特定多数の人々が定期間滞在することになります。大声を出したり、騒いだり他人が不快に感じるような言動は控えましょう。互いの気遣いが大切です。

## 被害を抑えるための自衛策

家のまわりを点検・整備	家庭でできる簡易水防
<p>家の前の排水溝が詰まっていないかの確認や風で吹き飛ばされる物の撤去等が必要です。</p>	<p>浸水深が小さいときは、家庭にあるものを使って、水の侵入を減少させることができます。大きめのゴミ袋やポリタンク等に水を入れて、水の侵入口となるところに並べます。プランターをつなげて水の侵入口となるところに並べます。長めの板と土嚢で臨時の止水板を作ります。</p>

## 平常時 (普段) の心構え (持出品の準備・安否確認方法)

非常持出品の準備・家族同士の安否確認の方法を知っておきましょう。

### 非常持出品・備蓄品の事前準備

自宅が被災したときには、安全な場所に避難し避難生活を送ることになります。非常時に持ち出すべきものをあらかじめリュックサックに詰めておき、いつでもすぐに持ち出せるようにしておきましょう。

#### 持出品チェックリスト

<b>生活用品</b> <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ (予備の乾電池) <input type="checkbox"/> 懐中電灯 (予備の乾電池) <input type="checkbox"/> ペットボトル <input type="checkbox"/> 使い捨て食器・割りばし <input type="checkbox"/> 缶切り <input type="checkbox"/> 万能ナイフ <b>医療品・衛生用品</b> <input type="checkbox"/> 救急セット (常用薬) <input type="checkbox"/> タオル <input type="checkbox"/> 着替え <input type="checkbox"/> 石けん <input type="checkbox"/> ドライシャンプー <input type="checkbox"/> ちり紙 (ティッシュ、トイレトペーパー) <b>情報収集</b> <input type="checkbox"/> ハザードマップ <input type="checkbox"/> 緊急時の家族、親戚、知人の連絡先 <input type="checkbox"/> 筆記用具	<b>貴重品</b> <input type="checkbox"/> 現金 (小銭も) <input type="checkbox"/> 印鑑 <input type="checkbox"/> 預金通帳 <input type="checkbox"/> 免許証、保険証の写し <input type="checkbox"/> 携帯電話 <input type="checkbox"/> 家・車のキー <b>食料等</b> <input type="checkbox"/> 非常食 <input type="checkbox"/> 飲料水 <b>その他</b> <input type="checkbox"/> 軍手 <input type="checkbox"/> ヘルメット <input type="checkbox"/> ひも <input type="checkbox"/> ローソク <input type="checkbox"/> 粉ミルク・哺乳瓶 (赤ちゃんに必要なもの) <input type="checkbox"/> その他自分の生活に欠かせないもの
---	--

また、電気やガス、水道などのライフラインが止まった場合に備えて、普段から飲料水や保存の利く食料などを備蓄しておきましょう。防災のために特別なものを用意するのではなく、できるだけ、普段の生活の中で利用されている食品等を備えるようにしましょう。

## 家族・知人の安否確認

<b>●災害用伝言ダイヤル(171)</b> 災害の発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供が開始される声の伝言版です。 伝言の録音方法 「171」「1」▶被災地の方の電話番号を入力▶伝言を入れる 伝言の再生方法 「171」「2」▶被災地の方の電話番号を入力▶伝言を再生	<b>●災害用伝言版</b> 被災地の方が伝言を文字で登録し、全国から伝言を確認できます。 NTTドコモ <a href="http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi">http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi</a> KDDI(au) <a href="http://dengon.ezweb.ne.jp/">http://dengon.ezweb.ne.jp/</a> ソフトバンク <a href="http://dengon.softbank.ne.jp/">http://dengon.softbank.ne.jp/</a> ワイモバイル <a href="http://dengon.ymobile.jp/info/">http://dengon.ymobile.jp/info/</a>
<b>●災害用伝言版 (web171)</b> 災害時にインターネット(https://www.web171.jp)を利用して、被災地の方の安否確認を行う伝言版です。	<b>●災害用音声お届けサービス</b> スマートフォンの対応端末から、以下のアプリケーションにより音声メッセージの送信ができるサービスです。 NTTドコモ 「災害用キルト」 ソフトバンク 「災害用伝言版」 KDDI(au) 「au 災害対策」 ワイモバイル 「災害用伝言版」

※NTT西日本ホームページより引用

## 避難をする前に (情報取得 (プル型))

国・県等がどのような情報を、どのような手段で提供しているのかを知っておきましょう。

### 災害に関する情報の取得方法

**メール配信サービス (養老町安心・安全メール)**

▶「養老町安心・安全メール」は、気象警報や地震情報 (震度3以上) に関する防災情報を登録された人の携帯電話などに電子メールで配信するサービスです。▶どなたでも登録できます。登録は無料ですが、通信費は登録者負担となります。(登録方法)

- ① 「https://service.sugumail.com/yo-ro-an-shin/」または、右上にあるQRコードにアクセスしてください。
- ② 「メールを作成する」から「空メール」を送信 (件名、本文に何も書かず) に、そのまま送信してください。(※QRコードを利用できない方、またはパソコンを愛用し登録を希望される方は、直線「yo-ro-anshin@sugumail」に空メールを送信してください。)(※:メール配信情報 (送付メール対象) をされている方は「sg-m.jp」のドメインからの受信を許可する設定にしてください。)
- ③ すぐに登録手続についてのメールが返送されますので、指示に従い、登録をしてください。

詳しくは、養老町公式ホームページの「暮らしの情報」>「安全・安心」>「緊急情報」>「養老町安心・安全メールについて」をご覧ください。

### テレビ (地上デジタル放送) の河川情報

▶河川情報 (雨量・水位) については、テレビのデータ放送や携帯電話等で入手できます。▶大雨に備え、操作方法や、得られる情報について平常時からご確認をお願いします。(操作方法)

- ① ご家庭の地デジ対応テレビのリモコンの「d ボタン」を押してください。
- ② TOPメニューの「防災生活情報」>「河川水位・雨量情報」を選択してください。
- ③ 「決定ボタン」を押してください。

**雨量情報**

- 雨量観測所を地図上の円で位置を表示
- 雨量は強さに応じて7段階の色で表示

50ミリ〜
30ミリ〜
10ミリ〜
3ミリ〜
0.1ミリ〜

**水位情報**

- 基準水位を超えた観測所を表示
- ラベルの色は、水位レベルに応じて【青・黄・赤】に変化
- 過去時刻の水位に対して状況表示

氾濫危険水位
氾濫判断水位
氾濫注意水位
水防団待機水位

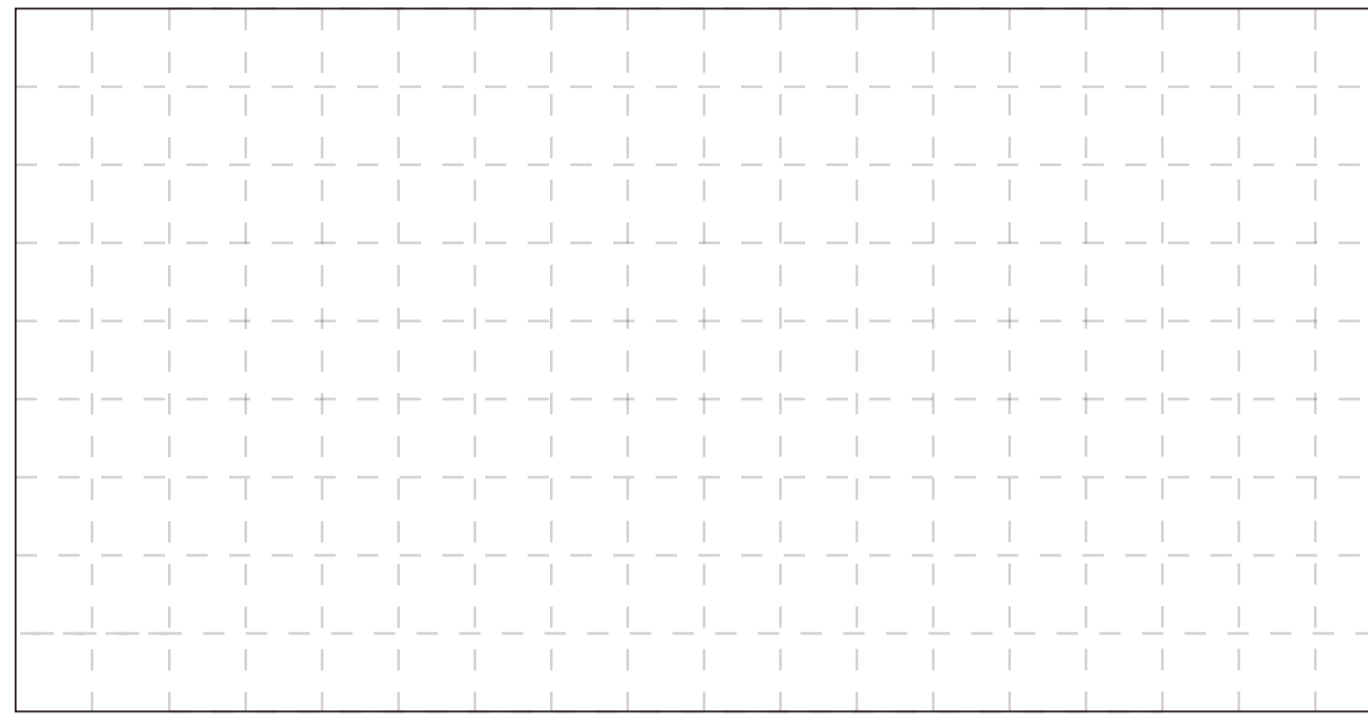
※地デジによる河川防災情報の提供 (国土交通省) より引用  
※画面表示は、番組内容などにより異なる場合があります。

## 平常時 (普段) の心構え (避難経路・防災メモ)

家族内で話し合い、避難時の行動を確認しておきましょう。

### 我が家のオリジナルマップ

あなたの地区の避難場所はどこなのか確認しておきましょう。家族みんなで避難場所まで歩いてみましょう。実際に歩いてみて、安全で避難しやすい経路を探してみましょう。あなたの経路図を下の地図に書き込んでみましょう。



### 我が家の防災メモ

緊急時に備え、ご家族の集合場所や連絡先などを事前に書き記しておきましょう。

集合場所	指定避難所	指定避難所までの移動時間			
家族の氏名	生年月日	血液型	連絡先 (勤務先・学校)	電話番号	病気・アレルギー・常備薬等

### 避難訓練に参加しましょう

災害について「学習」し、備蓄品等を「備える」とともに、命を守るために「行動する」ことが重要です。この防災マップを活用して、防災訓練等に参加し、いざという時に備えましょう。

- ▶町が実施する防災訓練などに参加しましょう!
- ▶訓練の際には、この防災マップを活用しましょう!
- ▶自治会や町内会においても防災訓練を行いましょう!
- ▶特に浸水区域や土砂災害警戒区域などにお住まいの方は防災訓練に参加することが重要です。

## 避難をする前に (的確な避難方法の確認)

ハザードマップを活用して適切な避難方法を判断しましょう。

### ハザードマップで災害時の状況を想像しましょう!

養老町では、洪水ハザードマップの他にも、「土砂災害ハザードマップ」などを作成しており、町のホームページなどから入手できます。災害時の危険箇所を知り、身の危険から命を守るための情報として、この洪水ハザードマップとあわせてご活用ください。

洪水ハザードマップ (情報・学習編、地図編)      土砂災害ハザードマップ (情報版、地図版)

国や県が管理する河川別の洪水ハザードマップを作成して配布しています。  
河川の浸水想定等が更新された際に、その内容に基づいてハザードマップを更新する予定です。

土砂災害 (特別) 警戒区域等の指定状況に基づいて、地区別 (養老・上多度・日吉) に土砂災害ハザードマップを作成して配布しています。

### 水害発生時の適切な避難方法を確認しましょう!

的確な避難方法を確認してください      OR      OR

的確な避難方法を確認しましょう!

防災マップで自宅の位置と浸水の深さを確認

あなたの家は氾濫による倒壊の危険がある地域ですか?

- 河岸侵食内または氾濫流内では木造 → 指定避難所に避難 (または自宅以外の安全な場所に避難)
- 氾濫流内では木造以外または対象外 → 倒壊の危険度小 下に示す表に従って避難

浸水の深さ	1階建て	2階建て	3階建て
0.5m未滿	自宅待機も可*	自宅待機も可*	自宅待機も可*
0.5m ~ 3m	指定避難所に避難	2階へ避難も可*	2階以上へ避難も可*
3m ~ 5m	指定避難所に避難	指定避難所に避難	3階以上へ避難も可*
5m以上	指定避難所に避難	指定避難所に避難	条件によります*

※家の周りの浸水の深さと建物の高さで避難方法が異なります。『自宅待機や2階、3階の避難も可』の場合も必要に応じて『指定避難所に避難』してください。また、指定避難所においても安全な階に避難してください。